

病院職員対象研修会の報告

1 日時及び場所

日時 平成 31 年（2019 年）3 月 16 日（土）午後 1 時 30 分から午後 4 時 15 分まで
場所 市立吹田市民病院 1 階 講堂

2 内容

第 1 部 情報交換会（13：30～14：00）

昼食を摂りながら病院間の情報交換

第 2 部 研修会（14：00～15：30）

講演

「在宅医療について～在宅医療と病院との円滑な医療連携の必要性～」
医療法人 学縁会 おおさか往診クリニック 理事長 田村 学

吹田市からの報告

「多職種による在宅療養生活の支援について～事例をとおして～」

第 3 部 情報交換会（15：30～16：15）

病病連携の促進を目的とした、患者の転院や受入れ促進のための病院間の情報交換

3 参加者

40 名（市内病院の医師、看護師、MSW等が出席）

4 参加者の様子

吹田市医師会の協力を得て、顔の見える関係づくりのため、昼食をとりながら話しやすい雰囲気を出し、和やかな雰囲気の中、講演会や情報交換が行えた。

講演会では質問もいくつか出され、参加者からは「在宅医療に関する具体的なイメージがもてた」、「在宅医療において病院が果たす役割が理解できた」などの感想が多く得られた。

情報交換会についても活発なやり取りが行われ、すべての参加者から「今後も病院間の情報交換が必要である」との感想が寄せられた。

引き続き、在宅医療推進の観点から、病院職員の在宅医療の理解促進や、病診連携・病病連携促進のための取組を推進していく。